

人文地理学概論Ⅰ

Introduction to Human GeographyⅠ

KIDOGUCHI Tomoaki

木戸口 智明

科目ナンバリング：DEC-2-360-05/DIB-2-431-05/DIS-1-351-05/DLP-2-365-05

商学部：「卒業認定・学位授与方針」で謳う「幅広い教養」を身につける為の科目



■授業の目的及び到達目標

人文地理学とは、人間の諸活動によって生じる地理的現象を研究する学問領域である。人文地理学の研究対象は多岐にわたるが、地理的現象への素朴な疑問を出発点に、地域の実態や現象のメカニズムを明らかにしようとする点で共通している。本講義は、人文地理学の具体的な研究テーマを通じて、人文地理学の基本的な知識や考え方を身につけることを目的とする。地域的な違いが生まれる理由について、地理学的な視点をもちいて自分の言葉で説明することができることを到達目標とする。

■授業計画

- 1 インTRODダクション：人文地理学とはなにか
講義の進め方について説明したのち、地理学における人文地理学の位置について学びます。
- 2 人間と環境
地域性をめぐる議論（環境決定論、環境可能論など）を取り上げて、人間と環境との相互作用について考えます。
- 3 資源開発とエネルギー
現代世界における資源・エネルギー利用の特徴について学習します。
- 4 ものづくりの立地
資本主義経済における産業活動の立地の論理について工業を例に学習します。
- 5 産業立地の変動と地域
産業立地の変動が地域経済にもたらす影響について学習します。
- 6 農林水産業の地域的分布
食料生産の分布と食料供給の持続可能性について学習します。
- 7 商業と流通
人間活動における商業・流通の役割と立地の特徴について学習します。
- 8 サプライチェーンの広域化
現代社会におけるサプライチェーンの広域化から経済活動のグローバル化について考えます
- 9 都市への人口集中（1）
日本の高度経済成長期における農村から都市への人口移動について学習します。
- 10 都市への人口集中（2）
バブル崩壊以降に再び加速した大都市圏への人口移動について学習します。
- 11 都市圏の拡大と都市問題
大都市における都市圏の拡大と都市問題について具体的な事例を取り上げて学習します。
- 12 現代における環境問題
環境問題の具体的な事例を取り上げながら、人間と自然環境との関係について考えます。
- 13 本講義の振り返り
本講義の内容を振り返るとともに、最終レポートについて説明します。

■授業の方法

この講義はオンデマンド型方式で進めます。講義動画の配信、講義資料（PDF形式）の配布、課題等の提出は、すべてBlackboardをつうじて行います。毎週の開講曜日にBlackboardをつうじて講義動画を配信します。毎回の講義では、リアクションペーパーと講義内容にかんする小課題を課します。受講生から出された質問等については、次週の講義の冒頭でフィードバックします。

■予習・復習

配布資料と参考書をもとに予習、復習に取り組んでください。また、日頃からニュースや新聞等に触れて、地域社会や地域経済にかんする情報を収集するように心掛けてください。予習・復習の時間は、各2時間とします。

■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

リアクションペーパーおよび各回での小課題の提出状況（50%）、最終レポート（50%）、にもとづいて評価します。最終レポートの詳細については、第1回と第13回の講義で説明します。

■教科書・参考書

教科書：特に使用せず、配布資料をもとに講義を進めます。

参考書：上杉 和央・香川 雄一 編・近藤 章夫 編（2021）：『みわたす・つなげる人文地理学』古今書院。

伊藤 達也・小田 宏信・加藤 幸治 編（2020）：『経済地理学への招待』ミネルヴァ書房。

※この他の参考書は講義のなかで適宜紹介します。なお、参考書の購入は必須ではありません。

■関連する科目

「人文地理学概論Ⅱ」とあわせて受講することが望ましい。「自然地理学概論Ⅰ/Ⅱ」「地誌学概論Ⅰ/Ⅱ」とも関連しています。